第13回九州橋梁・構造工学研究会シンポジウム投稿申込票

（太線枠内のみご記入ください)

|  |  |
| --- | --- |
| 論文名 | (執筆言語) |
| (英語，執筆言語が英語の時は不要) |
| 希望する投稿形態（どちらかに○→） ［ 　 ］a. 論文＋概要　［　　］b. 概要のみ |
|  |  |
| 著者名 | 氏名(発表予定者の氏名の前に「○」をつけてください) | 氏名（英字表記）(氏名が英字表記の場合は不要) | KABSE会員区分(学生/個人/法人会員．見込みの場合は「見込み」と記入) | 所属および職名または学年(大学・高専以外の方は所属のみで可) |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 発表者は学生会員に限ります．発表予定者は期日までに学生会員資格を取得してください．会員資格の取得方法はKABSEウェブサイト（http://www.kabse.com/）で確認ください．著者欄が足りない場合は，行を追加してください（申込票が2ページになっても構いません）． |
| 発表者連絡先 | 発表者氏名 |  | 学生会員番号 |  |
| E-mail携帯メールは不可 |  |
|  |  |
| 論文概要（300字～400字程度） |
| 研究の背景よりも，研究内容を詳しく記入してください． |

第13回九州橋梁・構造工学研究会シンポジウム投稿申込票（見本）

（太線枠内のみご記入ください)

|  |  |
| --- | --- |
| 論文名 | (執筆言語)1970年代の設計基準で製作されたRC橋脚の耐震安全性評価 |
| (英語，執筆言語が英語の時は不要)Seismic safety evaluation on an RC-pier made by the design specifications in 1970s |
| 希望する投稿形態（どちらかに○→） ［ ○ ］a. 論文＋概要　［　　］b. 概要のみ |
|  |  |
| 著者名 | 氏名(発表予定者の氏名の前に「○」をつけてください) | 氏名（英字表記）(氏名が英字表記の場合は不要) | KABSE会員区分(学生/個人/法人会員．見込みの場合は「見込み」と記入) | 所属および職名または学年(大学・高専以外の方は所属のみで可) |
| 九州　太郎 | Taro Kyushu | 個人会員 | KABSE大学・教授 |
| ○ 橋梁　次郎 | Jiro Kyoryo | 学生会員 | KABSE大学・博士２年 |
| 構造　三郎 | Saburo Kozo | 学生会員（見込み） | KABSE大学・修士１年 |
| 工学　四郎 | Shiro Kogaku | 非会員 | (株)カブセ建設 |
| 発表者は学生会員に限ります．発表予定者は期日までに学生会員資格を取得してください．会員資格の取得方法はKABSEウェブサイト（http://www.kabse.com/）で確認ください．著者欄が足りない場合は，行を追加してください（申込票が2ページになっても構いません）． |
| 発表者連絡先 | 発表者氏名 | 橋梁　次郎 | 学生会員番号 | ＃＃＃＃＃ |
| E-mail携帯メールは不可 | Jiro.Kyoryo@gs.kabse-u.ac.jp |
|  |  |
| 論文概要（300字～400字程度） |
| 本論文は，1970年代の設計基準で製作されたRC橋脚の耐震安全性評価について検討したものである．対象地震動として，1995年兵庫県南部地震で観測されたJR鷹取波と2011年東北地方太平洋沖地震において観測されたK-net古川波とした．いずれの地震波も，そのフーリエスペクトルにおいて，周期1秒前後が卓越する地震波である．（中略）地震応答解析の結果，十分な帯鉄筋量を有していないことも有り，いずれの地震動においても橋脚は曲げ破壊することがわかった．（359文字） |